

広島西部山系砂防事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料
配布日時

令和2年7月1日
14:00 配付

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

広島直轄砂防工事に新たな入札契約方式を導入します ～フレームワークモデル工事の試行～

広島西部山系砂防事務所では、平成30年7月豪雨により広島県を中心に広域的な土砂災害が発生したことを受けて砂防施設の整備等を推進しています。しかしながら、これまで「防災・減災、国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」や「平成30年7月豪雨災害」における災害復旧工事等により、広島県内では発災後、急激に工事量が増加し、作業環境の厳しい砂防工事は、競争参加者が少ない状態が続いています。

このような状況をふまえ、砂防工事への参入を促進するため、これまでの一般競争入札に比べて作成資料の簡素化、手続き期間の短縮、技術者の配置要件緩和等を図った「フレームワークモデル工事※」を試行します。

今回公表する案件に係わる資料「砂防工事における指名競争入札の実施にあたっての発注予定情報の公表及び参加意思表示等の申請受付について」については、広島西部山系砂防事務所ホームページの下記アドレスに公表しています。

< HP > http://www.cgr.mlit.go.jp/hiroshima_seibu_sabo/

※フレームワークモデル工事（試行）とは、該当する複数の工事に参加する者について、予め参加希望の意思を確認し、施工能力を審査した上で、特定工事参加候補者名簿（以下、「候補者名簿」という。）を作成し、工事参加者を指名する「指名競争入札」を行う試行工事です。

<問い合わせ・連絡先>

国土交通省 中国地方整備局

広島西部山系砂防事務所 082-212-1010（代表）

【担当者】 副所長（技術） くにとき 國時 正博

工務課長 こうち 河内 俊雄

フレームワークモデル工事の試行について

対象は
一般土木B+C

建設企業
建設企業
建設企業
建設企業
建設企業

【メリット】

- 指名競争入札の合理化→参加希望者のみを対象
- 作成資料の簡素化→資料は参加意思表示時のみ
- 手続き期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- 新規技術者の発掘
→参加要件は企業のみ

直轄砂防工事
(砂防堰堤・管理用道路)

詳細な発注計画の公表
(工事規模、入札時期、工事着手時期等)

工事参加希望者の公募
(参加意思表示申請書+必要資料の提出)

指名基準による選定
(書類の記載内容及び施工能力の審査)

指名通知

契約

フレームワーク企業の選定

通常指名競争入札による手続き